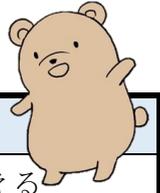


【国語】



■計画を立てて、勉強をしましょう。

〈勉強すること〉

- (1) 教科書P14・15『ふしぎ』を読んで、作者が「ふしぎ」と思っていることをとらえるとともに、自分が「ふしぎ」と思うことを金子みすゞの『ふしぎ』にならい、自分流の「ふしぎ」を書きましょう。
- (2) 教科書P20～25『音を追いかけて』を読んで、登場人物の心情や行動の変化に着目し、作品の理解を深めましょう。(次の週でも勉強します。)

〈取り組み方について〉

- (1) について
- ① 作者は、どのようなことを「ふしぎ」ととらえているのかを取組シートかノートに書きましょう。
 - ② ①をふまえて、『ふしぎ』を朗読しましょう。また、朗読する際は、〈学習のヒント〉を参考にしましょう。
 - ③ 自分の体験をふり返り、「ふしぎ」と思うことを取組シートかノートに書きましょう。
 - ④ ③をもとにして、金子みすゞの『ふしぎ』にならい自分流の「ふしぎ」を取組シートかノートに書きましょう。
 - ⑤ ③のことや④でつくった作品をお家の人へ紹介しましょう。また、紹介する際は、〈学習のヒント〉を参考にしましょう。
- (2) について
- ① 『音を追いかけて』のあらすじをとらえるために、本文を音読し、次のことを取組シートかノートに書きましょう。
 - (ア) 登場人物は誰がいるか。
 - (イ) (ア) の中でも、物語の最初と終わりで心情が大きく変わるのは誰か。
 - (ウ) (イ) の人物の心情が大きく変わったのは、何があったからか。

〈学習のヒント〉

- (1) ②の朗読の際には、教科書P16「声に出そう」を読んで、小学校で学んだ音読の仕方や中学校で学ぶ音読の仕方を意識しましょう。
- (1) ⑤の紹介の際には、教科書P17「感想を伝え合おう」を読んで、小学校で学んだ感想の伝え方や中学校で学ぶ感想の伝え方を意識しましょう。